

喜界町

# 図書館だより

5月号



【通算 第287号】  
2020（令和2）年5月1日発行

〒891-6201  
喜界町大字赤連字樋口前30番地  
TEL：0997-65-0962  
FAX：0997-65-2523  
e-mail:kikailib@town.kikai.lg.jp

ブックスタート  
図書館からのプレゼント！  
（コットンバッグ・絵本）



赤ちゃんと保護者が、絵本を介して一時の心の触れ合いをつかむ、きっかけづくりのお手伝いをしています。  
★（受け取りは0歳児のみ。ブックスタートの文書が届いたのち、図書館にご来館ください。）

## ＝ 入賞おめでとう！！ 読書マラソン表彰 100冊以上は75名 ＝

全世界で新型コロナウイルスが猛威を振るい、我が国でも4月16日に全都道府県に緊急事態宣言が発令され、国をあげてウイルスの感染拡大防止に取り組んでいるところです。本町においても、町民一人一人が不要の外出を控えたり、手洗いや咳エチケットの徹底を心がけたりして感染拡大防止に取り組んでいけたらと思います。

さて、令和元年度喜界町図書館主催の読書マラソンが3月31日で終了しました。その結果を受けて、100冊以上の多読者への表彰を4月14日から図書館来館時に随時行っています。今回の100冊以上の入賞者は、幼児14名、小学生18名、一般43名の計75名でした。

「生活の中に図書館を！普段から楽しんで読書に親しんでほしい」という趣旨のもとで実施した読書マラソンは、登録者全員を対象として昨年4月1日から今年3月31日までの1年間の貸出冊数を集計した結果、幼児の最高多読者が398冊、小学生が427冊、一般が722冊でした。今後も、町民の皆様の要望に応えられるよう図書館の充実を図っていきたく思いますので、多くの皆様のご利用をよろしくお願いいたします。

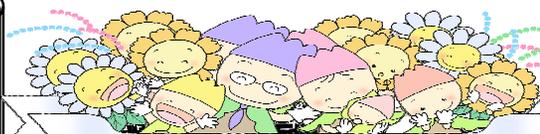
### 「子ども時代の読書の思い出」 ～上皇后美智子様のご講演から～

上皇后美智様は、皇后時代の1998年国際児童図書評議会ニューデリー大会の基調講演で子ども時代の読書について、「今振り返って、私にとり、子ども時代の読書とは何だったのでしょうか。何よりも、それは私に楽しみを与えてくれました。そして、その後に来る青年期の読書のための基礎を作ってくれました。それはある時には私に根っこを与え、ある時には翼をくれました。この根っこと翼は、私が外に、内に、橋をかけ、自分の世界を少しずつ広げて育っていくときに、大きな助けとなってくれました。」と述べられました。

喜界町図書館でも、年間を通して多くの子ども達に利用していただいておりますが、今行っている読書が喜界町の子ども達に根っこや翼を与え、それぞれの世界を少しずつ広げていってくれたらと思います。



## おしらせ



本は期間内に返却しましょう！

### 募集中！

読み聞かせボランティアを募集しています。興味のある方は、図書館へ連絡ください。

### 2020（令和2）年度読書マラソン開始

期間：令和2年4月1日～令和3年3月31日  
対象者：図書カードを持っている方全員参加とします。

#### 【特典】

100、200と冊数が増えるごとに貸出冊数が1冊ずつ増えます。

100冊以上読んだ方・・・11冊  
200冊以上読んだ方・・・12冊  
300冊以上読んだ方・・・13冊借りられます



### 2020年 本屋大賞は、『流浪の月』

風良ゆう 著 東京創元社  
◎本館にも所蔵しています。

2020年 本屋大賞ノット作品も図書館にあります。ぜひ、読んでみてください！（2位以下は次の通り）

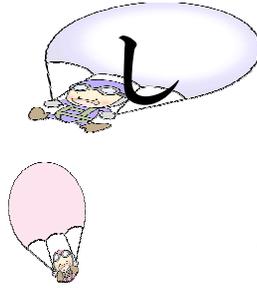
- 『ライオンのおやつ』 小川糸 著 ポプラ社
- 『線は、僕を描く』 砥上裕将 著 講談社
- 『ノーストライ』 横山秀夫 著 新潮社
- 『熱源』 川越宗一 著 文藝春秋
- 『medium 霊媒探偵城塚翡翠』 相沢沙呼 著 講談社
- 『夏物語』 川上未映子 著 文藝春秋
- 『ムゲンのi』 知念実希人 著 双葉社
- 『店長がバカすぎて』 早見和真 著 角川春樹事務所
- 『むかしむかしあるところに、死体がありました。』 青柳碧人 著 双葉社

### 「子どもの日おはなし会」中止のお知らせ

5月2日（土）に「子どもの日おはなし会」の開催を予定していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止といたします。（5月の「定例おはなし会」も、中止になることがあります。）



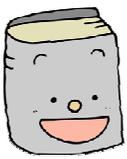
### 《おとなの本》



### 《こどもの本》

- ★『〈銀の鯨亭〉の御挨拶』小路幸也 著 光文社  
当主とその妻が焼死した高級料亭旅館〈銀の鯨亭〉で起きた火事。2人を助けようとした娘の文は怪我を負い、記憶を失う。だが現場には身元不明の焼死体が…。文の甥・光は刑事の磯貝と真相を追う。
- ★『三年長屋』梶よう子 著 KADOKAWA  
河童が祀られた通称「三年長屋」に住むものは、なぜか3年ほどで出世したり、良縁に恵まれたり…。長屋の差配と店子たちが織りなす奇跡の物語。
- ★『小さな地域と小さな学校』  
中島勝住 中島智子 編著 明石書店  
中山間地域・離島といわれる過疎傾向が進行している地域の小・中学校に注目し、地域に学校があるということはどういうことなのかを考察。こうした課題に独特な方法で取り組んでいる韓国の事例も紹介する。
- ★『東京普請日和』湊ナオ 著 日本経済新聞出版社
- ★『裸の天才画家 田中一村』大野芳 著 平凡社
- ★『日本で見られる軍用機ガイドブック』  
坪田敦史 執筆・構成 イカロス出版

- ★『サブキャラたちのグリム童話』  
斉藤洋 作 広瀬弦 絵 偕成社  
「ブレーメンの音楽隊」のどろぼう、「白雪姫」の皇太子妃親衛隊長、「靴屋の小人」の老女という、脇役=サブキャラたちがグリム童話のもう一つの顔を語りはじめ…。
- ★『ゴミの島のサバイバル』  
ゴムドリ 文 韓賢東 絵 朝日新聞出版  
休暇を過ごすために、美しい海で有名なフォイ島へやってきたジオ。しかし海も浜辺もごみだらけ。さらに海水浴客が異常を訴え始めた。この島にはいったい、どんな秘密が隠されているのか。
- ★『うわばききょうだい』  
あさくらまや え 西田征史 さく ポプラ社  
クックとカックは、幼稚園に通ういっちゃんのうわばき。表からは臆病だけど心のやさしいクックのお話、裏からは勇敢だけどちょっと格好つけのカックのお話が読めます。
- ★『フラワーショップの亡霊』  
斉藤洋 作 かたおかまなみ 絵 あかね書房
- ★『まいごのしにがみ』いとうみく作 田中映理絵 理論社



## 3月の貸出ベストリーダー3



一般書		児童書		雑誌	
1	オカシナ記念病院 久坂部 羊 /著	1	しょうがくせいのおぼけずかん 絵本	2	暮らしの手帖 18年2-3号
	花咲小路一丁目の	2	飛行機のサバイバル 2 読み物		週刊文春 3/5号
	髪結いの亭主 小路 幸也 /著		ほねほねザウルス 2 2 読み物		文藝春秋 3月号
	陸王 池井戸 潤 /著		おふろにいられて 絵本		すてきにハンドメイド 2月号
	奄美群島おもろの世界 福 寛美 /著		こぶとりじいさん 絵本		
			パンになりたい 絵本		

## 5月

日	月	火	水	木	金	土
4/26	4/27	4/28	4/29	4/30	1	2
	休館日				ブックスタートおはなし会(中止)	子どもの日おはなし会(中止)
3	4	5	6	7	8	9
	祝日振替(みどりの日)			休館日		おはなし会
10	11	12	13	14	15	16
	休館日			団体貸出(各幼、各保、てくてく、子支援、早小児童)	子育て支援来館	おはなし会
17	18	19	20	21	22	23
	休館日		移動図書(早町小学校1~3年)	移動図書(早町小学校4~6年)		おはなし会
24	25	26	27	28	29	30
	休館日					おはなし会

※は、休館日です  
 《毎週月曜日・第1木曜日(祝日の時は翌日)》  
 ・開館時間 午前10時~午後6時

3月統計	貸出冊数	R元年度合計
	2,885 冊	50,197 冊
開館日数(25日)	来館者数	R元年度合計
	749 名	12,079 名

### おはなし会・ミニ映画

図書館2階で  
毎週土曜日 午後2時~2時40分

★おともだちどうし、おさそい合わせのうえ、お気軽にご参加ください。

